

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム ふれあい我如古

作成日 : 令和 4 年 5 月 21 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4(3)	運営推進会議については開所時からコロナ禍ということもあり、会議の開催が出来なかった時期があった。知見者についても他法人のグループホーム管理者への声掛けが出来ておらず、参加が出来ていない状況であった。	・2ヶ月に1回の定期的な運営推進会議の開催。 ・知見者の参加依頼を行い、基準を満たした状態で運営推進会議を行えるようになる。	オンラインでの運営推進会議の提案等により、コロナ禍でも参加しやすい方法で行うことで、参加メンバーの基準を満たす形での開催を目指す。	12か月
2	35(16)	日中帯の避難訓練は実施できているが、夜間想定での避難訓練が実施されていない。加えて備蓄についての準備がされておらず、必要な7日分の備蓄食料の確保が必要。	・夜間想定での避難訓練計画の実施。 ・備蓄食料品の確保、食材ローテーションシステムの確立。	・年2回の避難訓練計画内に夜間想定での訓練も加え、さらに大規模災害時の避難訓練も計画に追加する。 ・備蓄については長期保存食品は速やかにそろえ、食料については保管スペースは確保できている為少しずつ在庫品を増やしていく。	6か月
3	47(21)	誤薬事故の防止や適切な服薬支援を行う為のマニュアルの見直しを行う。	服薬に関する事故の予防の徹底。	服薬マニュアルについて、現状に沿った既存のマニュアルを再度見直し、年間の勉強会の内容にも加える。	6か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。